

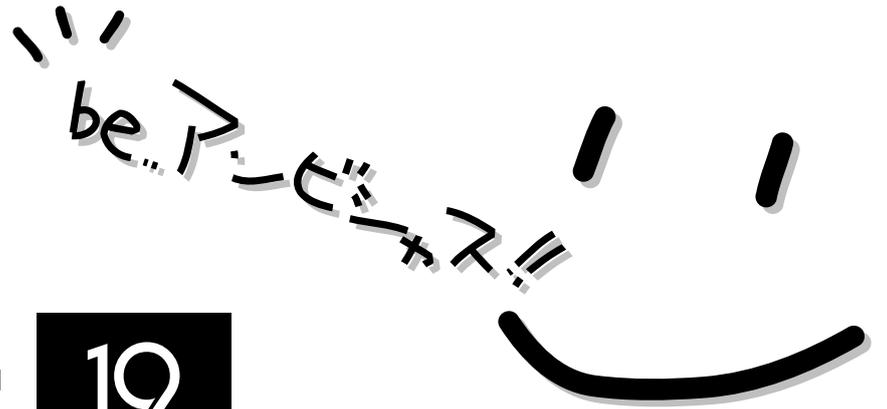
# あかわ

アンビシャス広場かわらばん

## Ambitious News

12  
DEC. 2002

編集・発行 あいかわアンビシャス広場委員会 〒839-0861久留米市合川町471-1 TEL.0942-43-3815  
E-Mail aikawa@seagulls.co.jp URL <http://seagulls.co.jp/aikawa/> FAX.0942-43-9183



# 合川ふれ愛文化祭

好天に恵まれた16・17日、地域のたくさんの参加を得て「合川ふれ愛文化祭」が行われた。2日間とも午前中は子供達の様々な表現や学習発表、またステージ演技には地域からも参加し、体育館は満員の熱気につつまれた。さらに学校の施設を一杯に使い、各教室でもたくさんの展示発表を行った。

16日(土)は、桑野先生の講演会に続いて、地域から約100名のゲストティーチャーをお招きし、学校や公民館で30種類近くにも及ぶ、様々なふれ愛活動、翌17日(日)には午後からPTAによるバザーやゲーム、6年生の餅つきなど、3000人もの人出で賑わった。

「モノより思い出」というコピーがありますが、子供達のために、これほどたくさんの方々のご協力をいただいていること、本当に感謝にたえません。きっと子供達は「ふるさと合川」を強く感じ、かけがえのない体験をしたに違いありません。

「学校で学んだことを一切忘れてしまった時になお残っているもの、それこそ教育だ (Albert Einstein)」

という言葉があります。地域も学校も家庭も一緒になって子供を育てていくという事へのご理解を得られた時、すべての子供達は健やかに育っていくことでしょう。本当にありがとうございました。

## 桑野先生講演会

ふれ愛文化祭講演会で、桑野善吾先生のお話を聞くことが出来ました。「人生のパスポートを」という大きなテーマのようでしたが、お話しの内容はたいへん身近なものから分かりやすく感動させられる内容でした。講演を聞いた方達からとてもたくさんの感想をいただいています。ここにほんの一部ですが、ご紹介します。



自然と耳に入ってくる語り口で胸がほっとする講演会でした。冗談を交えての話、感動する話、色々な展開でウーンと唸りました。日々の生活の中できちんとやっていくことが子どもに伝わり、社会の一員としての役目を果たしていけることと確信いたしました。

心を開くカギは挨拶ですね。それが出来るようになれば、たくさんの人とも仲良くなれるだろうし、平和にも繋がっていくものだと思います。

時折ユーモアを交えながらのお話で、とても楽しく聞けました。色々な視点からのお話でしたがうなずける内容でした。今更ながら、家庭の教育力を高めることの必要性を感じました。

子どもは何を教えられたか、よりも育った環境が大切という事、今後の子育てに役立てていきたいと思いました。

子供達の心、大切に育てていかなければと思います。

ご自身が体験されたお話を交えてとても分かりやすく講演していただき感謝します。私自身が人の役に立てるよう頑張らなければならないと思いました。

今一番大事な教育力は家庭だと痛感しました。それも、挨拶。簡単で、でも一番大事なことだと今日のお話でさらに感じました。

ご自分の体験を交えて話して下さったので表面的ではなく、心に訴えてくるものがありました。挨拶が相手の人権を尊重するもの、大切なものだと気づかされました。

アンビシャスは地味な活動なので続けていけるか不安になる。今日の講演の中で、小さな事を続けることの大切さを感じ、やっぱり出来ることを続けていこうと思うことが出来ました。

体験を基にした楽しいお話をたくさんしていただき、うなずける話や耳の痛い話、ためになる話など、本当に聞くことが出来て良かったと思いました。こういう講演を聞いた後は「心がけなければ」といつも思うのですが、すぐ忘れてしまうことが多いので、せめて「笑顔で挨拶」を心に留めて、心がけていこうと思います。

アンケート文中の謝辞は省略しています。講演の途中で放送が入る不手際があり、先生にも大変ご迷惑をお掛けしました。深くお詫言致します。

# 絵本大好き会



読み聞かせを続ける  
お母さんたちの  
ボランティア

ジに込めています。メンバー全員同じ思いで、子供達の未来のためにこれからも頑張っていきます。

今月30日(土)のアンビシャスには体育館で、大型立体ブラックシアター「ほねほね」他、大型紙芝居、クイズ、手遊びなどが企画されています。ぜひ、お子さんと連れだってお越しください。

学校の朝の時間やお昼休みに読み聞かせのボランティアを行っているグループがあります。発起人は、水城久美さん。11月のふれ愛文化祭でも、大勢の子供達を相手に、大型絵本やパネルシアターなどを使って、読み聞かせを行っていただきました。この「絵本大好き会」の子供達に対する熱い気持ちと、その奮闘ぶりをぜひご覧ください。

2年前「合川小の子供達に楽しい本の世界をもっと知って欲しい」との私の気持ちと岸川校長先生の気持ちが重なり、立ち上げを決意しました。その呼びかけに10名あまりのお母さん達が共感し、平成12年1月に読み聞かせ「絵本大好き会」を発足しました。

当初はお昼休みに週1回読み聞かせを行いました。さらに、校長先生より「朝の10分間読書の時間に読み聞かせを」との依頼があり、平成12年9月、現3年生が1年生の2学期より、朝の読み聞かせ(8:40~8:50)を始めました。

そして本年4月からはメンバーも増え、1年から3年生までと6年生で、朝は14名、昼8名の計22名で頑張っています。朝はご自分のお子さんを幼稚園に送って駆けつけてくれるお母さんもいます。

昨年のふれ愛文化祭や3年生の図書の時間にパネルシアターなどによるお話し会を開催、今年の文化祭では語り、パネルシアターなどバージョンアップ、500名近くの子供達に楽しんでもらいました。



その他「大型パネルシアター」などの上演を土曜日に、年2~3回アンビシャス広場と共催して開催しています。

私が読み聞かせをするときの原点は…

読み聞かせをするときには、農業に携

わる人が豊かな実りを願って種を蒔くように、子供達に語りかけるときにも「どうか健やかに成長して欲しい」「何処までも可能性を伸ばし、夢を実現して欲しい」と、種蒔く人の祈りをメッセー



## 11~12月の アンビシャス広場

11月

26~28日 ミニグラウンドゴルフ  
30日 絵本大好き会 10:00~11:30  
大型立体ブラックシアター  
「ほねほね」他  
大型紙芝居、クイズ、手遊び

12月

3~5日 フライングディスク  
7日 読書・パソコン  
10~12日 囲碁・将棋・折り紙  
14日 読書・パソコン  
17~19日 囲碁・将棋・折り紙  
21日 クリスマス会(公民館ゆうゆう教室)  
24日 終業式  
25・26日 囲碁・将棋・折り紙

アンビシャス広場では、子供と一緒に遊んでいただけるボランティアを募集しています。ぜひ積極的なご参加をお願いします。みなさんの広場に対するご意見もお聞かせください。

TEL.43-3815(教頭)

E-Mail.aikawa@seagulls.co.jp

